

おほとものさかのうへのいらつめ
大伴坂上郎女の月の歌三首

九八一番

狩高かりたかの 高円山たかまどやまを 高みたかかも 出いで来くる月つきの 遅おそ
く照てるらむ

九八二番

ぬばたまの 夜霧よぎりの立たちて おほほしく 照てれる
月夜つくよの 見みれば悲かなしさ

九八三番

山やまのはの ささらえをとこ 天あまの原はら 門とわた渡る光ひかり
見みらくし良よしも